

行政評価シート

事務事業名	流域関連公共下水道事業(二本松処理区)		事業開始年度	
担当部	建設部	担当課	上下水道課	担当係
				下水道施設係

1. 事業概要

基本目標 (方策の柱)	4. 助け合い、支え合い、安心して暮らせるまち
政策 (方策)	(3) 自然と共生し環境に配慮したまちをつくります
施策 (手法)	②生活排水処理による水環境の保全
取組事項	I. 下水道の整備と接続促進

2. 事業の目標と成果【PLAN(計画)】

事務事業の目標と見込まれる成果	生活排水を適切に処理することができる下水道施設の整備及び適正な維持管理を行うことにより、衛生的で快適な生活環境の整備と、水環境の保全が図られる。
-----------------	--

3. 実施内容【DO(実行)】

取組内容 (評価対象年度)	管渠整備、公共樹設置、マンホールポンプ修繕、管路調査
------------------	----------------------------

4. 事業の分析【CHECK(評価)】

指標名①	下水道普及率			指標の単位	%
指標の説明	総人口に対する下水道処理区域内人口の割合				
	H28	H29	H30	R1	R2(見込)
目標値			25.0	25.1	25.2
実績値	24.5	24.7	24.8	25.0	25.2
達成度(%)			99.2	99.6	100.0
指標名②				指標の単位	
指標の説明					
	H28	H29	H30	R1	R2(見込)
目標値					
実績値					
達成度(%)					
【目標に対する進捗状況】	進展が大きくない				
【費用対効果】	費用に対して十分な効果があった				
【説明】					所管課評価
面整備については概成しているため、今後は維持管理の事業となる。					A

5. 今後の方向性【ACTION(改善)】

【事業の方向性】	現状のまま継続
【説明】	
面整備については、必要に応じ実施することとし、今後は維持管理を中心に事業を実施していく。	

行政評価シート

事務事業名	流域関連公共下水道事業(安達処理区)		事業開始年度		
担当部	建設部	担当課	上下水道課	担当係	下水道施設係

1. 事業概要

基本目標 (方策の柱)	4. 助け合い、支え合い、安心して暮らせるまち
政策 (方策)	(3) 自然と共生し環境に配慮したまちをつくります
施策 (手法)	②生活排水処理による水環境の保全
取組事項	I. 下水道の整備と接続促進

2. 事業の目標と成果【PLAN(計画)】

事務事業の目標と見込まれる成果	生活排水を適切に処理することができる下水道施設の整備及び適正な維持管理を行うことにより、衛生的で快適な生活環境の整備と、水環境の保全が図られる。
-----------------	--

3. 実施内容【DO(実行)】

取組内容 (評価対象年度)	管渠整備、公共樹設置、マンホールポンプ修繕、管路調査
------------------	----------------------------

4. 事業の分析【CHECK(評価)】

指標名①	下水道普及率			指標の単位	%
指標の説明	総人口に対する下水道処理区域内人口の割合				
	H28	H29	H30	R1	R2(見込)
目標値			8.6	8.6	8.6
実績値	8.2	8.6	8.9	9.2	9.5
達成度(%)			103.5	107.0	110.5
指標名②				指標の単位	
指標の説明					
	H28	H29	H30	R1	R2(見込)
目標値					
実績値					
達成度(%)					
【目標に対する進捗状況】	進展が大きくない				
【費用対効果】	費用に対して十分な効果があった				
【説明】	面整備については概成しているため、今後は維持管理の事業となる。				所管課評価
					A

5. 今後の方向性【ACTION(改善)】

【事業の方向性】	現状のまま継続
【説明】	面整備については、必要に応じ実施することとし、今後は維持管理を中心に事業を実施していく。

行政評価シート

事務事業名	特定環境保全公共下水道事業(岳処理区)		事業開始年度	
担当部	建設部	担当課	上下水道課	担当係
				下水道施設係

1. 事業概要

基本目標 (方策の柱)	4. 助け合い、支え合い、安心して暮らせるまち
政策 (方策)	(3) 自然と共生し環境に配慮したまちをつくります
施策 (手法)	②生活排水処理による水環境の保全
取組事項	I. 下水道の整備と接続促進

2. 事業の目標と成果【PLAN(計画)】

事務事業の目標と見込まれる成果	生活排水を適切に処理することができる下水道施設の整備及び適正な維持管理を行うことにより、衛生的で快適な生活環境の整備と、水環境の保全が図られる。
-----------------	--

3. 実施内容【DO(実行)】

取組内容 (評価対象年度)	せせらぎセンター設備更新、マンホールポンプ修繕
------------------	-------------------------

4. 事業の分析【CHECK(評価)】

指標名①	下水道普及率			指標の単位	%
指標の説明	総人口に対する下水道処理区域内人口の割合				
	H28	H29	H30	R1	R2(見込)
目標値					0.7
実績値	0.8	0.8	0.7	0.7	0.7
達成度(%)					100.0
指標名②				指標の単位	
指標の説明					
	H28	H29	H30	R1	R2(見込)
目標値					
実績値					
達成度(%)					
【目標に対する進捗状況】	進展が大きくない				
【費用対効果】	費用に対して十分な効果があった				
【説明】	面整備については概成しているため、計画的な設備更新や修繕を行い適正な維持管理に努めている。				所管課評価
					A

5. 今後の方向性【ACTION(改善)】

【事業の方向性】	現状のまま継続
【説明】	計画的な設備更新や修繕を行い適正な維持管理に努めていく。

行政評価シート

事務事業名	特定環境保全公共下水道事業(岩代処理区)		事業開始年度		
担当部	建設部	担当課	上下水道課	担当係	下水道施設係

1. 事業概要

基本目標 (方策の柱)	4. 助け合い、支え合い、安心して暮らせるまち
政策 (方策)	(3) 自然と共生し環境に配慮したまちをつくります
施策 (手法)	②生活排水処理による水環境の保全
取組事項	I. 下水道の整備と接続促進

2. 事業の目標と成果【PLAN(計画)】

事務事業の目標と見込まれる成果	生活排水を適切に処理することができる下水道施設の整備及び適正な維持管理を行うことにより、衛生的で快適な生活環境の整備と、水環境の保全が図られる。
-----------------	--

3. 実施内容【DO(実行)】

取組内容 (評価対象年度)	せせらぎセンター設備更新、マンホールポンプ修繕、管路調査
------------------	------------------------------

4. 事業の分析【CHECK(評価)】

指標名①	下水道普及率			指標の単位	%
指標の説明	総人口に対する下水道処理区域内人口の割合				
	H28	H29	H30	R1	R2(見込)
目標値			2.5	2.5	2.5
実績値	2.5	2.5	2.5	2.4	2.3
達成度(%)			100.0	96.0	92.0
指標名②				指標の単位	
指標の説明					
	H28	H29	H30	R1	R2(見込)
目標値					
実績値					
達成度(%)					
【目標に対する進捗状況】	進展が大きくない				
【費用対効果】	費用に対して十分な効果があった				
【説明】	面整備については概成しているため、計画的な設備更新や修繕を行い適正な維持管理に努めている。				所管課評価
					A

5. 今後の方向性【ACTION(改善)】

【事業の方向性】	現状のまま継続
【説明】	計画的な設備更新や修繕を行い適正な維持管理に努めていく。

行政評価シート

事務事業名	浄化槽設置事業			事業開始年度	
担当部	建設部	担当課	上下水道課	担当係	下水道管理係

1. 事業概要

基本目標 (方策の柱)	4. 助け合い、支え合い、安心して暮らせるまち
政策 (方策)	(3) 自然と共生し環境に配慮したまちをつくります
施策 (手法)	②生活排水処理による水環境の保全
取組事項	Ⅱ. 浄化槽設置の推進

2. 事業の目標と成果【PLAN(計画)】

事務事業の目標と見込まれる成果	生活排水を適切に処理することができる合併浄化槽の普及促進を行うことにより、衛生的で快適な生活環境の整備と、水環境の保全が図られる。
-----------------	---

3. 実施内容【DO(実行)】

取組内容 (評価対象年度)	浄化槽を設置する者に対し補助金を交付する。
------------------	-----------------------

4. 事業の分析【CHECK(評価)】

指標名①	合併処理浄化槽水洗化率			指標の単位	%
指標の説明	総人口に対する合併処理浄化槽使用人口の割合				
	H28	H29	H30	R1	R2(見込)
目標値			46.0	46.5	47.0
実績値	44.1	45.4	45.6	45.3	45.2
達成度(%)			99.1	97.4	96.2
指標名②				指標の単位	
指標の説明					
	H28	H29	H30	R1	R2(見込)
目標値					
実績値					
達成度(%)					
【目標に対する進捗状況】	相当程度進展あり				
【費用対効果】	費用に対して十分な効果があった				
【説明】	生活雑排水対策として合併浄化槽設置を推進し、汲取り便槽や単独浄化槽からの転換も図ることができた。				所管課評価
					A

5. 今後の方向性【ACTION(改善)】

【事業の方向性】	現状のまま継続
【説明】	下水道処理区域外において引き続き合併浄化槽の設置を推進し、特に生活雑排水対策として汲取り便槽や単独浄化槽からの転換を推進する。